

令和4年度 印西市民アカデミーだより 第6号

講座 6：順天堂大学オープンキャンパス

7月29日(金)、3年ぶりに平賀地区にある順天堂大学さくらキャンパスを訪問しました。本キャンパスには、スポーツ健康科学部が設置されていて、「スポーツと健康」に関する多角的な視点、専門性並びに高い倫理観を備え、スポーツを通じて持続可能な社会の構築に貢献できる人材を養成することをめざしています。今回は、健康に関する講義と大学施設見学の2本立てで行いました。



3号館の全景

初めに、2021年4月に誕生した新講義棟「3号館」で、スポーツ健康科学部准教授 涌井 佐和子氏による「運動の効能について」の講義を受講しました。特に、「体力・身体活動量を増やすための工夫」では多くの事例をあげて説明してくださり、高齢者中心のアカデミー生も思わず納得・反省してしまう内容で、「何か一つ始めてみようか」という前向きな気持ちになりました。



真剣に講義を聴くアカデミー生



エントランスのサイネージ

次の大学施設見学では、3号館→屋外競技施設→屋内競技施設の順で回りました。3号館では、最大744名収容できる大講義室やラーニングcommons、カフェテリアを見学。屋外競技施設では、天然芝のラグビー場、FIFA公認人工芝のサッカー場、ブルートラックの陸上競技場を見学。屋内競技施設では、第1体育館(バレーボール館、バスケットボール館、トレーニングセンター等)や OGAWA GYMNASTICS ARENA(体操競技場、スカッシュコート等)を見学。室内競技施設は、全館冷暖房完備で快適な環境で練習に取り組むことができるようになっていきます。陸上競技場や体操競技場では学生が真剣にトレーニングに励む姿を見ることができました。順天堂大学の2020東京オリンピックまでのメダル獲得数は、21個(金8、銀10、銅3※現役・OBを含む)です。さらなる活躍を期待しています！



100mは長い！



大講義



人工芝の上を歩いて...



ラーニングcommons



2階から体操競技場を見学